

のびっこ

令和4年10月発行

恵那市生涯学習課 太田
☎0573-26-2111(内線474)

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケ・悩みを掲載していきます。

あそびながらできることをふやそう

こども園の先生に「入園前におうちでやっておいた方がいいことは何ですか？」と聞いてみました。



あそびのひとつとして、おうちでチャレンジしてみてください。
全部できなくても大丈夫！
「やったことがある」「じぶんでできた」という経験が大切だと思います。

自分のものがわかる

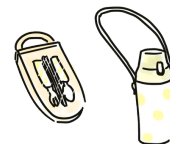


巾着におもちゃを入れて、開け閉めしてみましょう。「これは自分の」と覚えてくれるかも。



お昼寝布団で実際に寝てみるのもいいですね。

使い方がわかる



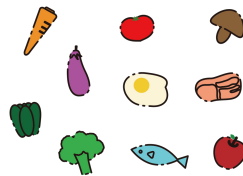
水筒の開け閉め、スプーンのしまい方など、おうちで使ってみましょう。

着替えができる



プールあそびの後は特に、スムーズに着替えができると、早く次のあそびに入っていきます。
・裏返しの服や靴下をひっくり返せる
・自分で着られる

いろいろな食材にふれる



給食ではいろいろな食材が使われます。食べなれていないと、給食が進まないこともあるので、少しでも、おうちでいろいろな食材に挑戦してみましょう。

入園前でも一時預かりが使えます。(一歳児～三歳未満児)
初回利用には事前の手続きが必要です。早めにこども園に電話で相談してください。
実施園：おさしま二葉こども園、武並こども園、山岡こども園、城ヶ丘こども園
1時間300円、給食おやつ200円 検索は「恵那市 一時預かり」



ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】もありません。考え方は人それぞれ。

「どうしようかな?」「みんなどうしてる?」など、気になることをみんなに聞いてみましょう。

そういえば、
みんなどうしてる?

近くの人と
話してみましょう!

最後まで聞く 相づちを打つ
否定しない
自分の常識を押し付けない



活動紹介

笠置・中野方・飯地合同 「超大型紙芝居と絵本」

3地区合同開催で、東野の読書推進活動団体【ちちんぷい】さんによる超大型紙芝居『ねずみのすもう』と絵本の読み聞かせを楽しみました。

【ちちんぷい】のみなさんが保育園の母親委員をした時に作った紙芝居を、園が保管しており、それを使っているそうです。

『たいこ』という擬音語だけの絵本を読みながら、お菓子の空き箱を叩いて遊びました。

25年モノの
手作り紙芝居は、
劇仕立てで面白い！



空き箱も段ボールも
おもちゃになるね！



子連れ防災

できることから、ちょっとずつ！



防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。
家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

オムツはストックしてるよ！という家庭は多いかもしれませんが、加えて、いつも使っている生理用品も1ヶ月分余分に買っておくと安心です。

介護が必要な家族がいれば成人用オムツ、ペットがいればペットのトイレ用品、そして防臭袋の買い置きも必要です。

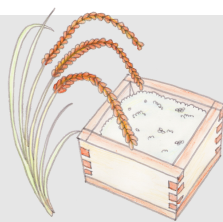
今月のプチ防災

オムツと
生理用品



恵那の台所ばなし

秋の実りと言えば様々にありますが、日本人にとって「新米」は特別なものです。昔の稲刈りは一家総出の行事。子どもも学校に行って勉強するよりも稲刈りの手伝いが優先だったそうです。家族だけでなく隣近所に住む人々も一緒に、何日もかかって行われ、集落の稲刈りが終わった日にはみんな揃って宴会ということもあったとか。現代でもお彼岸におはぎを食べるなど、行事ごとに食べるものが決められているのは、地域の人々が一緒になって働く「結(ゆい)」の活動から始まったと云われています。



担当者のつぶやき

夏の終わり、家族全員コロナになりました。外出できなくなったため、備蓄食材の出番！となるはずでした。しかし、高熱と倦怠感のため、簡単な調理さえもしたくない数日間は、冷凍うどん、そうめん、ゼリータイプの経口補水液で乗り切りました。ゼリー飲料は、家族によって好きな味があり、回復してから買い足しました。備蓄していた高エネルギーのものや鉄分入りのものは不人気でした…。



『のびっこ』をご覧くださいありがとうございます。
ご意見・ご感想・ご要望などをいただくと嬉しいです。右の二次元バーコードから入力いただけます。

